

平成30年7月理事会議事録

1 開催日時 平成30年7月30日（月） 15時00分 ～ 15時36分

2 場 所 社会保険診療報酬支払基金本部

3 出席者	理 事 長	伊 藤 文 郎
	専 務 理 事	三 好 昌 武
	公 益 代 表 理 事	清 谷 哲 朗
	同	阪 本 勇 三
	保 険 者 代 表 理 事	河 本 滋 史
	同	鳥 海 孝 治
	同	北 原 省 治
	被 保 険 者 代 表 理 事	木 暮 弘
	同	木 村 敬 一
	同	吉 田 直 浩
	診 療 担 当 者 代 表 理 事	中 川 俊 男
	同	松 本 純 一
	同	太 田 照 男
	同	牧 野 利 彦
	公 益 代 表 監 事	木 内 充
	保 険 者 代 表 監 事	内 田 好 宣
	被 保 険 者 代 表 監 事	田 中 伸 一
	常 任 顧 問	助 川 正 博
	参 与	安 部 好 弘

4 議 題 1 議 事

- (1) 平成30年6月理事会議事録の公表(案)
- (2) 役員を選任（案）
- (3) 平成30事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び収入支出予算の変更（案）

2 報告事項

- (1) 公益代表役員の公募
- (2) 平成29事業年度後期高齢者医療等特別会計の決算の承認
- (3) 岩手支部監事監査結果報告
- (4) 監事意見に対する取組の進捗状況

3 定例報告

- (1) 平成30年5月審査分の審査状況
- (2) 平成30年7月審査分の特別審査委員会取扱状況

4 その他

5 議事内容

(理事長)

ただいまから理事会を開催する。

議事録署名者を北原理事、中川理事にお願いする。

本日の理事会は、保険者代表の高橋理事、被保険者代表の伊藤理事が欠席である。

この結果、本理事会は、理事会の構成員である理事長及び理事の総数16名のうち、14名の出席を確認したので、支払基金定款第21条第1項に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立することを申し添える。

議題に入る前に、平成30年7月豪雨による被災医療機関等の概算請求状況について報告する。

平成30年7月豪雨により、診療録及びレセプトコンピュータ等を滅失、浸水、汚損又は棄損した医療機関等については、概算請求ができることとされており、6月診療分の概算請求の状況について報告する。

概算による請求を届け出た医療機関等は、合計で12の医療機関等で、岡山県で6医療機関等、医科が2医療機関、歯科が1医療機関、薬局が3薬局である。広島県で6医療機関等、医科が5医療機関、薬局が1薬局であり、12医療機関等の概算支払額は約7,000万円程度と考えている。

6月診療分に係る「概算支払額」及び「保険者の按分後の請求額」は、7月31日に決定する予定であり、来月の理事会で報告する。

このたびの豪雨で多くの方がお亡くなりになり、また多くの方が被災されている。心よりお悔やみとお見舞いを申し上げ、1日も早い地域の復興をお祈り申し上げます。

(理事長)

議事(1)「平成30年6月理事会議事録の公表(案)」については、平成30年6月理事会議事録を事前に各理事に確認いただいております、原案どおり支払基金ホームページにて公表してよろしいか。

(異議なし)

(理事長)

異議なしと認める。

次に、議事(2)「役員の選任(案)」について説明する。

本年8月26日をもって任期満了となる保険者を代表する者、被保険者を代表する者及び診療担当者を代表する者については、支払基金法第10条第4項及び5項に基づき、それぞれの所属団体に推薦いただいたところである。

役員の選任については、支払基金の定款第6条第2項において、「理事会で選任する」となっているので、この規定に基づき、理事及び監事をそれぞれ選任することとしてよろしいか。

(異議なし)

(理事長)

異議なしと認める。

役員の選任については、支払基金法第11条第1項において「厚生労働大臣の認可を受けなければ、その効力を生じない」と規定されていることから、直ちに、厚生労働大臣に認可申請することとする。

次に、議事(3)「平成30事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び収入支出予算の変更(案)」について事務局から説明する。

-----事務局から資料説明-----

「平成30事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び収入支出予算の変更(案)」について、事務局から事業計画に追加するオンライン資格確認システムの開発の事業内容及び収入支出予算の変更額を説明。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があれば承る。

(質疑・意見等なし)

原案どおり決定することとしてよろしいか。

(異議なし)

異議なしと認め、原案どおり決定する。

次に、報告事項(1)「公益代表役員の公募」について、事務局から説明する。

-----事務局から資料説明-----

本年12月から来年1月にかけて任期満了となる公益代表理事3名及び公益代表監事1名の選任について、公正性及び透明性を確保する観点から公募を実施する旨及び公募に係るスケジュール、選考委員会の設置等を事務局から説明。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があれば承る。

(診療担当者代表理事)

任期満了日がずれているのは、就任日が異なるからか。次期に理事に就任する方々も同じようにずれるのか。

(事務局)

そのとおりである。

(診療担当者代表理事)

最初は同じ日付ではなかったのか。

(事務局)

当初就任日は同じ日付であったが、公募選考を行う中で、その選考に時間がかかった等の理由により、徐々に後ろにずれたという経緯がある。

支払基金の定款に就任日から2年間という任期規定があり、この規定の下では、任期がずれた状態で次の役員を選任する形になる。

(理事長)

他に質疑がなければ、原案のとおり決定することとしてよろしいか。

(異議なし)

(理事長)

異議なしと認める。

次に、報告事項(2)「平成29事業年度後期高齢者医療等特別会計の決算の承認」については、平成30年6月25日に厚生労働大臣宛てに承認申請を行い、平成30年7月24日までに全て承認されたので報告する。

次に、報告事項(3)「岩手支部監事監査結果報告」及び報告事項(4)「監事意見に対する取組の進捗状況」について、公益代表監事から報告する。

(公益代表監事)

「岩手支部監事監査結果報告」についてであるが、7月11日に岩手支部の監事監査を実施した。庶務・経理関係での指摘事項は、書類の保管方法やマスターキー・セキュリティカードの管理の改善及び災害対応態勢の整備。業務・審査関係では、PDCAサイクルの更なる充実。事故・誤処理の関係では、現場分析の中で業務内容への理解不足があり、一人ひとりのレベルアップに向けて努めるよう指摘を行った。

引き続いて、「監事意見に対する取組の進捗状況」については、これまで半年単位で進捗状況をこの理事会で報告しているが、今回は平成30年4月末までの進捗状況について報告する。

初めに、平成28年3月提出分であるが、「情報セキュリティ」、「災害対応」及び「60歳以上の再雇用」の3項目について意見を述べた。

「情報セキュリティ」については前回の1月理事会で基本的にはフォローは終了している。

「災害対応」については、首都直下地震を想定した上で、事業継続計画の策定に鋭意取り組んでいる状況は確認しているが、訓練等を積み重ねて、更にレベルアップをしていく必要があると考える。

「60歳以上の再雇用」については、平成30年度に制度の改善を行ったが、これとは別に、同じ項目の中で障害者雇用の促進についても意見を述べており、法定雇用率2.2%に向けて、積極的に施策を実施していく必要があると考える。

次に、平成28年12月提出分であるが、「内部監査の位置付け」、「内部監査の品質管理」、「リスクベースの内部監査」、「内部監査の対象」及び「ルール・手続き、施策・取組の改善のためのPDCAサイクルの構築」の5項目について意見を述べた。それぞれの項目について、さまざまな形で取組が進んでいるが、全体として、更にレベルアップしていくことが必要であることから、取組を進めていただきたいと考える。

詳細については、これまでの改善状況、進捗状況も含めて資料に記載しているので、後日ご覧いただきたい。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があれば承る。

(質疑・意見等なし)

(理事長)

次に、定例報告(1)「平成30年5月審査分の審査状況」について、事務局から報告する。

-----事務局から資料説明-----
平成30年5月審査分の審査状況を報告。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があれば承る。

(質疑・意見等なし)

(理事長)

次に、定例報告(2)「平成30年7月審査分の特別審査委員会取扱状況」について、事務局から報告する。

-----事務局から資料説明-----
平成30年7月審査分の特別審査委員会取扱状況を報告。

(理事長)

本件について、質疑・意見等があれば承る。

(質疑・意見等なし)

(理事長)

最後に、退任される理事から一言挨拶をいただくことにする。

(退任理事挨拶)

(理事長)

それでは、本日の理事会を閉会する。次回の理事会は、8月27日(月)午後3時から、この場所で開催する。

平成30年7月30日

理 事 長 伊 藤 文 郎

保 険 者 代 表 理 事 北 原 省 治

診 療 担 当 者 代 表 理 事 中 川 俊 男